



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月9日

上場会社名 東京テアトル株式会社
 コード番号 9633 URL <http://www.theatres.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太田 和宏
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 松岡 毅
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-3355-1010

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	4,227	1.0	39	53.6	103	16.8	72	13.3
29年3月期第1四半期	4,270	12.5	85	12.2	124	6.4	83	28.9

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 104百万円 (25.5%) 29年3月期第1四半期 83百万円 (65.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	0.92	
29年3月期第1四半期	1.06	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	25,166	13,970	55.5	178.99
29年3月期	25,703	14,015	54.5	178.42

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 13,970百万円 29年3月期 14,015百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		1.00	1.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		10.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施する予定であるため、平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の1株当たり期末配当金は1円となり、1株当たり年間配当金は1円となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,600	8.9	160	19.7	170	3.0	100	0.2	1.27
通期	18,650	3.1	300	17.4	330	26.6	200	14.5	25.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であります。平成30年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	80,130,000 株	29年3月期	80,130,000 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	2,080,300 株	29年3月期	1,574,800 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	78,223,325 株	29年3月期1Q	78,934,624 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]4ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び連結業績予想について)

当社は、平成29年6月29日開催の第101回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であります。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

- 平成30年3月期の配当予想
1株当たり配当金 第2四半期末 0円00銭
期末 1円00銭(注1)
- 平成30年3月期の連結業績予想
1株当たり当期純利益 通期 2円54銭

(注1) 株式併合考慮前に換算した配当額です。

平成30年3月期の年間配当金(株式併合考慮前)は1円00銭となります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

平成30年3月期第1四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年6月30日、以下「当四半期」といいます。）におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善が続く中、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響が懸念されるなど、先行きにつきましては依然として不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当四半期の連結業績は、前年度に引き続き『この世界の片隅に』等の好成績により映画配給事業が大幅な増収となりましたが、中古マンション再生販売事業及びサービス事業が減収となったことから売上高は4,227百万円（前年同期比1.0%減）となり、これにダイニング&バー業態が苦戦した飲食事業の減益も加わり、営業利益は39百万円（前年同期比53.6%減）、経常利益は103百万円（前年同期比16.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は72百万円（前年同期比13.3%減）となりました。

■連結経営成績（百万円）

	前年同期	当四半期	増減
売上高	4,270	4,227	△42
営業利益	85	39	△45
経常利益	124	103	△20
親会社株主に帰属する四半期純利益	83	72	△11

セグメント別の業績概況は以下のとおりです。

■セグメント別外部売上高（百万円）

売上高	前年同期	当四半期	増減
映像関連事業	835	1,033	+198
飲食関連事業	1,542	1,610	+67
不動産関連事業	1,553	1,442	△111
その他事業	339	141	△197
計	4,270	4,227	△42

■セグメント別営業損益（百万円）

営業利益	前年同期	当四半期	増減
映像関連事業	43	47	+3
飲食関連事業	2	△8	△10
不動産関連事業	221	205	△15
その他事業	15	△34	△49
調整額	△197	△171	+26
計	85	39	△45

<映像関連事業>**(映画興行事業)**

『この世界の片隅に』『BLAME! (ブラム)』『美女と野獣』等が好成績を収めたこと、改装効果により「新所沢レッツシネパーク」の売上がほぼ倍増したこと等から前年同期比で増収となりました。

当四半期末の映画館数及びスクリーン数は、前年度末と同じ9館23スクリーンです。

(映画配給事業)

『この世界の片隅に』が引き続き配給収入を伸ばした他、当社配給後シリーズ2作目の『映画 きかんしゃトーマス 走れ!世界のなかまたち』等も好成績を収めたことから前年同期比で大幅な増収となりました。

(ソリューション事業)

既存クライアントから大型のセールスプロモーションを受注したこと等から前年同期比で増収となりました。

以上の結果、映像関連事業の売上高は1,033百万円（前年同期比23.7%増）となり、営業利益は47百万円（前年同期比8.1%増）となりました。

<飲食関連事業>**(飲食事業)**

ダイニング&バーが苦戦したものの、前年度に出店した「串鳥」月寒中央店及び青葉通一番町店、「タント」駅前通店、「串鳥番外地」駅前通店の4店舗がフル稼働したこと等から、前年同期比で増収となりました。

当四半期末における飲食店及び惣菜・洋菓子店の店舗数は下表のとおりです。

■ 飲食店及び惣菜・洋菓子店の店舗数

	前年度末	当四半期末	増減
焼鳥専門店チェーン「串鳥」	38	38	0
串焼専門店「串鳥番外地」他	5	5	0
ダイニング&バー	11	11	0
飲食店 合計	54	54	0
惣菜・洋菓子店 合計	3	3	0

※平成29年4月28日に大衆肉酒場「三代目池田屋」（旧・九楽々青山店）がリニューアルオープンいたしました。
また同年7月28日をもって和風個室ダイニング「忍庭」が閉店し、同年9月4日に九州酒場「ほまれ」八丁堀店（旧・九楽々八丁堀店）がリニューアルオープンする予定です。

以上の結果、飲食関連事業の売上高は1,610百万円（前年同期比4.4%増）となりましたが、ダイニング&バーの減益により営業損失8百万円（前年同期は営業利益2百万円）となりました。

<不動産関連事業>**(不動産賃貸事業)**

賃貸不動産は、引き続き高稼働を維持したことにより売上高はほぼ前年並みとなりました。

(中古マンション再生販売事業)

中古マンション等の再生販売は、競合激化により販売件数が伸びず、前年同期比で減収となりました。

以上の結果、不動産関連事業の売上高は1,442百万円（前年同期比7.2%減）となり、営業利益は205百万円（前年同期比7.1%減）となりました。

<その他事業>

サービス事業は、債権価格の高騰が続いていることから、通常の債権仕入れが十分に確保できず、前年同期比で大幅な減収となりました。

以上の結果、その他事業の売上高は141百万円（前年同期比58.2%減）となり、営業損失34百万円（前年同期は営業利益15百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産の部）

資産合計は、前年度末と比べて537百万円減少し、25,166百万円となりました。これは、販売用不動産が458百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が882百万円減少したこと等によるものです。

（負債の部）

負債合計は、前年度末と比べて491百万円減少し、11,195百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が650百万円減少したこと等によるものです。

（純資産の部）

純資産合計は、前年度末と比べて45百万円減少し、13,970百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が32百万円増加しましたが、自己株式を71百万円取得したこと等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月12日の「平成29年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,317,648	2,324,051
受取手形及び売掛金	1,491,803	608,809
商品	111,724	60,195
販売用不動産	1,474,890	1,933,845
貯蔵品	15,912	17,575
繰延税金資産	77,727	73,262
買取債権	1,630,012	1,606,922
その他	760,602	792,685
貸倒引当金	△422,491	△453,406
流動資産合計	7,457,829	6,963,942
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,141,101	5,098,388
機械装置及び運搬具（純額）	55,930	53,903
工具、器具及び備品（純額）	264,276	248,847
土地	9,932,577	9,977,189
リース資産（純額）	93,863	87,690
有形固定資産合計	15,487,750	15,466,019
無形固定資産		
借地権	34,237	34,237
ソフトウェア	37,803	32,642
リース資産	170	28
その他	3,776	3,776
無形固定資産合計	75,988	70,685
投資その他の資産		
投資有価証券	1,934,944	1,981,398
長期貸付金	525	465
差入保証金	479,991	483,507
繰延税金資産	123,708	106,316
その他	297,589	242,080
貸倒引当金	△154,955	△148,345
投資その他の資産合計	2,681,804	2,665,422
固定資産合計	18,245,543	18,202,128
資産合計	25,703,373	25,166,070

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,867,366	1,216,633
短期借入金	110,000	435,970
1年内返済予定の長期借入金	744,674	796,088
リース債務	24,726	23,521
未払金	481,921	296,505
未払法人税等	95,643	30,075
前受金	146,762	168,565
賞与引当金	159,731	85,523
事業所閉鎖損失引当金	6,065	3,519
その他	554,882	517,909
流動負債合計	4,191,773	3,574,312
固定負債		
社債	180,000	180,000
長期借入金	2,777,988	2,923,663
リース債務	78,309	72,708
長期未払金	1,500	1,500
長期預り保証金	1,969,876	1,978,284
繰延税金負債	648,448	661,449
再評価に係る繰延税金負債	850,717	850,717
役員退職慰労引当金	55,648	-
退職給付に係る負債	810,343	829,845
資産除去債務	123,185	123,484
固定負債合計	7,496,016	7,621,652
負債合計	11,687,790	11,195,965
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,552,640	4,552,640
資本剰余金	3,737,647	3,737,647
利益剰余金	4,062,834	4,056,599
自己株式	△284,827	△356,562
株主資本合計	12,068,293	11,990,324
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	209,378	241,870
土地再評価差額金	1,737,910	1,737,910
その他の包括利益累計額合計	1,947,289	1,979,781
純資産合計	14,015,583	13,970,105
負債純資産合計	25,703,373	25,166,070

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	4,270,627	4,227,701
売上原価	3,027,305	2,998,624
売上総利益	1,243,322	1,229,076
販売費及び一般管理費		
役員報酬	50,202	52,495
広告宣伝費	12,245	13,582
人件費	596,242	612,384
賞与引当金繰入額	57,022	59,483
退職給付費用	19,616	17,967
賃借料	83,943	88,682
水道光熱費	49,374	53,582
貸倒引当金繰入額	24,796	31,000
その他	264,820	260,464
販売費及び一般管理費合計	1,158,265	1,189,641
営業利益	85,057	39,434
営業外収益		
受取利息	25	17
受取配当金	37,211	33,345
保険解約返戻金	1,617	33,468
協賛金収入	4,929	5,257
貸倒引当金戻入額	5,036	6,695
その他	2,994	943
営業外収益合計	51,815	79,728
営業外費用		
支払利息	12,009	11,861
借入関連費用	499	499
その他	44	3,353
営業外費用合計	12,554	15,714
経常利益	124,318	103,448
特別損失		
投資有価証券評価損	44	—
固定資産除却損	138	739
特別損失合計	182	739
税金等調整前四半期純利益	124,135	102,708
法人税、住民税及び事業税	22,286	9,839
法人税等調整額	18,410	20,549
法人税等合計	40,697	30,388
四半期純利益	83,438	72,320
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	83,438	72,320

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	83,438	72,320
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	60	32,491
その他の包括利益合計	60	32,491
四半期包括利益	83,498	104,812
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	83,498	104,812
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。